

次世代工作機械 N シリーズ 累計1万台受注突破

発売開始から3年8ヶ月で達成

2002年3月より発売を開始した次世代工作機械Nシリーズの受注台数が2005年11月に累計1万台を突破いたしました。発売開始から3年8ヶ月という業界で類を見ないスピードでの達成となりました。現在も、世界中約5,800社でNシリーズが使われ、世界スタンダードとなるべく月産400台以上のペースで生産し続けております。

Nシリーズは、「お客様の生産性30%UP、利益2倍」の実現を目指し開発。今や、複合加工機、立形マシンングセンタ、横形マシンングセンタ、CNC旋盤とフルラインを擁しております。

また、製造面では、業界初のセル生産方式を導入、積極的な設備投資、技術面では機械の振動を抑える「DCGTM理論」、刃物台の振動と発熱を従来の1/10として加工能力4倍を実現する「ビルトインモータ・タレット」等、数々の賞も頂き躍進の原動力になっております。

加工精度、切削能力はもちろん、高速性や作業性・保守性、拡張性や環境対応にいたるまで、工作機械に求められる全ての性能において一世代上の実力を達成し、その結果の評価と考えおります。

森精機製作所は、今後も技術、製造革新し続け、新しいNシリーズを市場に投入していきます。

主なNシリーズの歴史

- 2002年3月 高精度マシンングセンタ NV5000 発表。Nシリーズの誕生
- 2002年9月 高精度マシンングセンタ NH5000 発表
- 2003年9月 高精度マシンングセンタ NV4000 DCG, NH4000 DCG の発表。DCGTM理論の確立
- 2004年6月 高剛性・高精度 CNC 旋盤 NL シリーズ発表。ビルトインモータ・タレットの誕生
- 2005年9月 究極の複合加工機 NTシリーズ発表
- 2005年11月 累計受注1万台突破

主なNシリーズの受賞歴

- 第32回 機械工業デザイン賞・特別賞 受賞 「NV5000」
- 第46回 十大新製品賞 受賞 「NV4000 DCG・NH4000 DCG」
- 第34回 機械工業デザイン賞・日本工作機械工業会賞 受賞 「NLシリーズ」
- 第24回 精密工学会技術賞 受賞 「NV・NHシリーズ 重心駆動を採用した高精度のマシンングセンタの開発」
- 2004年度日本機械学会賞(技術) 受賞 「NLシリーズ NC旋盤におけるビルトインモータ・タレットの開発」
- 第35回 機械工業デザイン賞・審査委員会特別賞 受賞 「NV1500 DCG」

以上